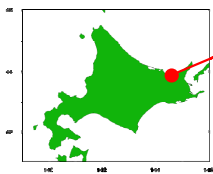


2009年春のサケ幼稚魚生息環境速報

斜里町斜里沿岸(第7報:2009年7月1日調査)

水産総合研究センターさけますセンター北見事業所

水温、プランクトン湿重量及びサケ稚魚の出現状況を調査しましたので概要をお知らせします。



観測場所：斜里町斜里地先
 緯度：43°55'N
 経度：144°37'E
 水深：20m

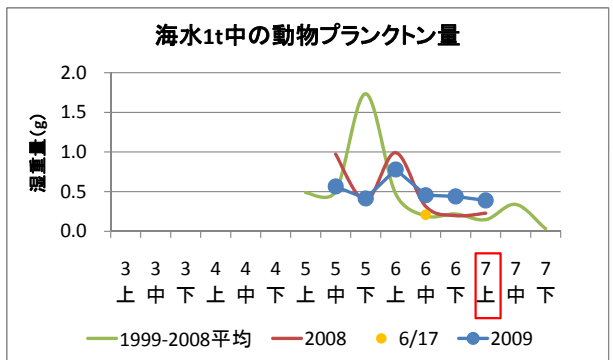
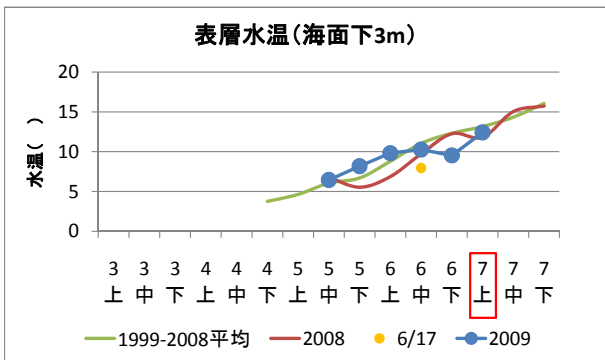
今期の特徴

- ・過去10カ年平均水温に比べ、6月下旬は約2℃ほど低かったが、現在は平年並みに回復している。
- ・前回の調査(6/17)同様、岸よりの定点で稚魚が多く採捕された。採捕数は、6月中旬を境に減少傾向となっている。

6月中旬の調査は2回実施(6/10、17)したので、6/17の調査結果は下のグラフ中に●で示しました。

○表層水温は **12.4℃**
 ・前年に比べ 若干高い
 ・過去10カ年平均に比べ 若干低い

○プランクトン湿重量は **389.4 mg**
 ・前年に比べ やや多い
 ・過去10カ年平均に比べ やや多い



○サケ稚魚採捕数は **7尾**
 ・前年に比べ 少ない
 ・過去10カ年平均に比べ 少ない

